



つくば特別支援学校

だより

令和4年7月20日発行
第1号

今年度、「防災だより」を発行します。いつ起こるかわからない災害に、学校と家庭と一緒に備えを考えていけるように、活用したいと考えています。防災だよりでは、防災に関する情報提供や、学校での防災に関する取り組みについて紹介していきます。この防災だよりが、ご家庭で防災について考えるきっかけになれば幸いです。

本校の今年度の防災に関する取り組み（予定）

日時	取り組み
4月18日～22日	避難経路確認週間
5月31日	第1回避難訓練
6月10日～12日	災害時安否確認システム利用体験
10月14日	第2回避難訓練、引き渡し訓練、非常食体験
1月26日	第3回避難訓練



このほかにも、職員研修（防犯訓練や消火訓練）など防災に関する取り組みを実施していきます。

ご家庭で、災害時の対応について話し合っていますか？

いざというときに備えて、災害時の対応や連絡方法などを家族で話し合い、確認しておくことが大切です。家族がそろっているときに発生するとは限らず、家族がバラバラにいるときに起きる可能性もあります。家族で防災家族会議を開き、日頃から準備をしておきましょう。

防災家族会議のテーマ

- ☐ ハザードマップを参考に、自分の住む地域の災害リスク（浸水想定や土砂災害等）を確認する。
- ☐ 自宅の危険箇所や安全な場所をチェックする。（家具の転倒やガラス破損によるケガなど）
- ☐ 避難場所や避難所までの移動方法、経路を話し合い、確認する。
- ☐ 非常時の持ち出し品をチェックする。（保管場所や食品の期限など）
- ☐ 災害時の対応や避難方法を確認する。
- ☐ 家族の緊急連絡方法を確認する。
- ☐ その他、家族で話し合っておいた方がよいこと。



【災害時の連絡手段として、災害用伝言ダイヤル 171などのサービスを活用しましょう】

被災した場合には、自分の状況を、自分から家族や知人に知らせるとともに、家族の安否を確認することが重要です。ただ、災害発生時に電話が殺到すると、被災地域内における電話がつながりにくくなり、安否確認や、消防、警察への連絡等に支障が発生します。友達同士、親戚同士などで安否情報を素早く正確にリレーすることが大切です。安否確認には、災害用伝言ダイヤル 171などのサービスを活用しましょう。

利用体験の機会などに、実際の利用方法を確認しましょう。